



令和6年度

# 文化庁活動改革（部活動の地域に向けた実証事業等）

地域文化クラブ活動への移行に向けた実証事業

## 北海道厚岸町

自治体名：北海道厚岸町

担当課名：教育委員会生涯学習課

電話番号：0153-52-7785

# 1.自治体の基本情報



## 基本情報

面積	739.12 km <sup>2</sup>
人口	8,195 人
公立中学校数	3 校
公立中学校生徒数	171 人
部活動数	2 部活
市区町村の協議会・検討会議等の設置状況	設置済
市区町村の推進計画・ガイドライン等の策定状況	策定済

## 地域連携・地域移行における市区町村の現状・課題

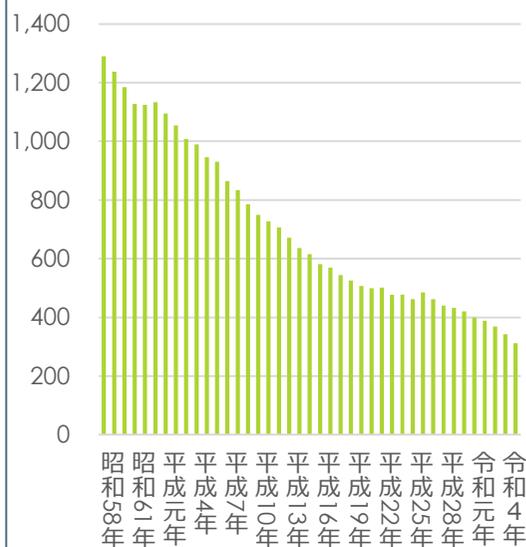
厚岸町における文化系部活動については3つある中学校のうち、2つの学校に吹奏楽部があり、そのうち1校については部員がいないため現在は休部状態となっている。

令和6年度の活動内容としては平日は学校部活動として活動し、休日の活動については地域に移行を開始した。地域で指導可能な人材がいたとはいえ、円滑な移行のため、当面は学校

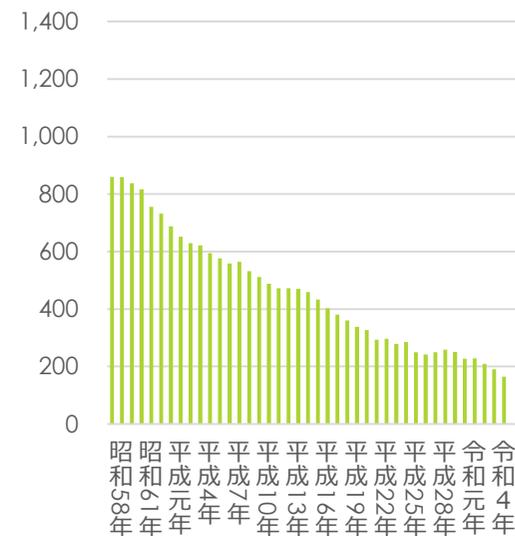
部活動顧問の教員にも地域指導者として活動に加わっている。

今後の生徒数の減少に伴い、部員数の減少が見込まれ、小学校の段階から吹奏楽人口を増やす必要があることや、休部中の中学校においても加入希望者を募り、部員数を確保していくことが課題である。

厚岸町小学校児童数



厚岸町中学校生徒数





## 2.実証内容と成果

### 地域文化クラブ活動の運営実績

#### ①全体に関すること

中学校数	3校	実施した地域クラブ総数	2クラブ
ケース別クラブ数	A：部活動を地域移行した形のクラブ数（1）		厚岸Jr.ウインドバンド（吹奏楽部）
	B：部活動を移行する形態でない地域クラブ(1)		海事記念館子どもクラブ
全体の指導者数	6人	全体の運営スタッフ数	7人

#### ②各クラブに関すること

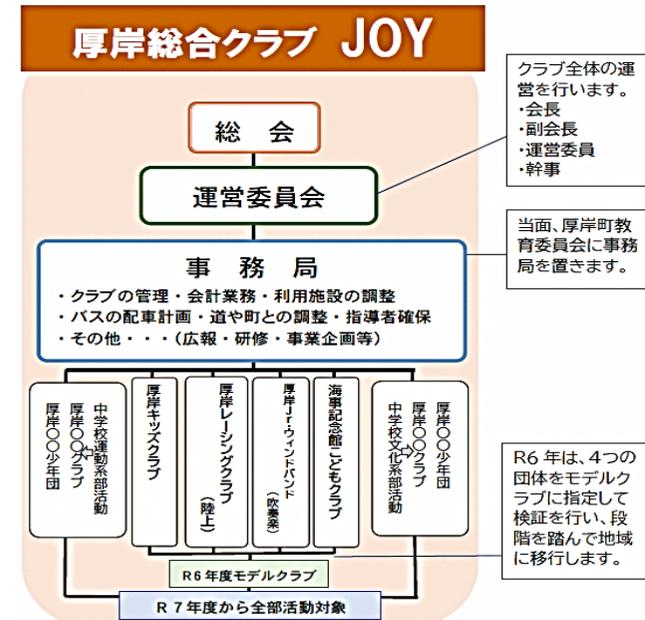
クラブ名	運営団体種別	種目 ※新規のものは末尾に（新）を付ける	実施回数	実施時間帯	参加者 (学年別)	実施期間	活動場所	指導者数	運営スタッフ数 (他クラブと兼務)	会費	大会参加方法
厚岸Jr.ウインドバンド	厚岸総合クラブ JOY	吹奏楽	月4回	9時～12時	中1 2名 中2 2名 中3 2名	4月～3月	厚岸町立真龍中学校 ・武道館 ・音楽室	3人	2～3人	月会費 2000円	大会やコンサートはすべてクラブ参加
海事記念館子どもクラブ	厚岸総合クラブ JOY	文化クラブ	月1回	10時～12時	小4 3名 小5 6名 小6 1名	4月～3月	主に厚岸海事記念館	4人	2～3人	無	無

## 厚岸Jr.ウインドバンドの主な取組

### ●厚岸Jr.ウインドバンド（吹奏楽部）活動概要

地域クラブ活動で実施した種目	吹奏楽
運営団体名	厚岸Jr.ウインドバンド
期間と日数	吹奏楽：5月11日～ 月4回程度
指導者の主な属性	厚岸町吹奏楽団
活動場所	厚岸町立真龍中学校 ・前期 武道館 ・後期 音楽室
主な移動手段	徒歩、自転車
1人あたりの参加会費等（年額）	吹奏楽：2000円/月
1人あたりの保険料	なし

### ●運営体制図（地域クラブ活動を実施する際の運営体制図）



### ●指導者や運営スタッフなどの役割分担等

#### ●運営委員長

役割：クラブ全体を管理監督し会の運営を行う

#### ●指導者 文化系クラブ2名

役割：地域指導者・各々のクラブの運営を行い生徒の指導を行う

：学校指導者・地域移行を進めるため、地域指導者の補助として生徒の指導にあたる

## 2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備

イ：指導者の質の保障・量の確保

ウ：関係団体・分野との連携強化

エ：面的・広域的な取組

オ：内容の充実

カ：参加費用負担の支援等

キ：学校施設の活用等

ク：その他の取組



### 取組内容

#### ●取組項目名 ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備

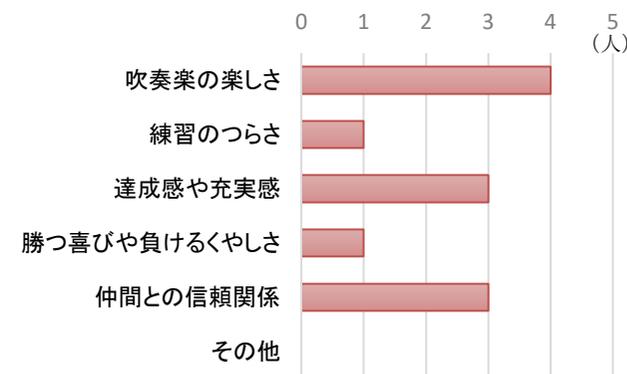
##### 取組事項

- 文化系のモデルクラブとして、町内中学校の吹奏楽部の休日における活動を地域クラブ活動とした。
- クラブ名を「厚岸Jr.ウィンドバンド」として活動した。
- 6月に厚岸総合クラブJOYを設立し、当面教育委員会生涯学習課が事務局を担い、クラブが円滑に活動ができるようクラブの管理や指導助言を行った。

##### 取組の成果

- 地域指導者と学校部活動指導者が綿密に情報を共有することで、休日の活動がスムーズに行われていた。
- 大会やコンテストの他、町内で行われた様々なコンサートの参加機会に恵まれ、発表機会が大幅に増えた。
- 町内のイベントにも積極的に参加し、地域展開が図られたケースとなった。
- 中学生6人を対象としたアンケートの結果、回答者した4名全員が「吹奏楽の楽しさを感じた」と答えるなど、充実した活動の様子が見えてきた。
- 保護者からも、発表の機会の充実ぶりを評価する声が上がっていた。
- 練習会場については、管理人が常駐し管理することとした。

#### 活動を通して感じたこと(複数回答)



(令和7年1月実施生徒アンケートより)

##### 今後の課題と対応方針

- 運営クラブである厚岸総合クラブJOYの財源確保、指導者確保、移送手段の確保が最大の課題⇒R7年度中に道筋をつけていく。
- 吹奏楽は、楽器の購入や楽器のメンテナンスなど多額の費用が生じる⇒個人負担の他、工夫をしながら楽器を確保していく。
- 大会やコンサートなどでの楽器の運搬について⇒負担が大きくなるように、運搬方法を検討する。
- 休日の地域移行から平日をも含めた完全移行を検討していく。

# 2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備  
**イ：指導者の質の保障・量の確保**  
 ウ：関係団体・分野との連携強化  
 エ：面的・広域的な取組

オ：内容の充実  
 カ：参加費用負担の支援等  
 キ：学校施設の活用等  
 ク：その他の取組



## 取組内容

### ●取組項目名 イ：指導者の質の保障・量の確保①

#### 取組事項

- 令和6年10月に厚岸総合クラブJOYサポーターバンクを設置し、指導者の確保に努めた。
- 指導者の資質向上を図る研修については、今年度、スポーツ障害予防講演会を行うため、文化系指導者の研修は実施していない。

#### 人材バンクの年齢構成

30代	1名
40代	1名
50代	1名
60代	1名

#### 種目

○吹奏楽

#### 資格有無

○無

#### 人材バンクの人数

○4名

## サポーターバンクの構成

#### クラブ指導者

- 厚岸総合クラブJOYの活動の指導を行う。
- 中学生への指導を基本とするが、小学生や高校生も対象とした活動も想定。
- 指導日、報酬の額等は、JOY規定に基づく。

#### ボランティアスタッフ

- 厚岸総合クラブJOYの活動を指導者の監督の下、ボランティアスタッフとして支える。
- 報酬等はないが、スポーツ保険は、JOY規定に基づき事務局が加入する。

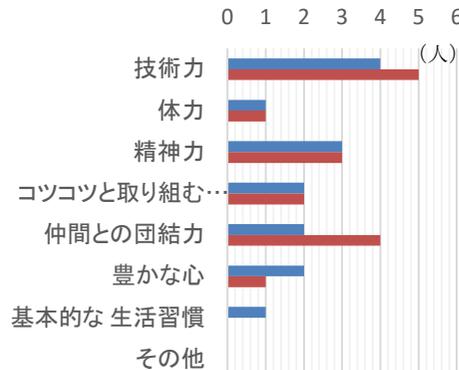
#### 保護者スタッフ

- 厚岸総合クラブJOYのクラブに加入している子の保護者を対象とし、指導者の監督の下、クラブ活動を支える。
- 報酬等はないが、スポーツ保険は、事務局が加入する。

### 取組の成果

- アンケートから「技術力の向上」を実感している生徒や保護者が多い。
- 保護者から「地域移行となったことで、文字通り、音を楽しむことができ、音楽を続けたいという気持ちに生まれて、大変ありがたく思っています。」との声が上がっていた。
- 今後も、サポーターバンクのスタッフを3構成とし、指導支援体制の充実を目指し募集を継続していく。

### 成長の実感(複数回答)



■生徒 ■保護者  
 (令和7年1月実施生徒・保護者アンケートより)

### 厚岸総合クラブ JOY サポーターバンク募集案内

厚岸町教育委員会では、中学校の部活動を地域に発信するにあたり、少年団や児童、スポーツ、文化団体等の協力を数年来と、本年6月に地域クラブ「厚岸総合クラブ JOY」を創設しました。今年度から主におけるクラブ活動をスタートし、段階的に中学校の部活動を地域クラブに移行していきます。(詳細は、裏面にをご覧ください。)

そこで、「厚岸総合クラブ JOY」では、サポーターバンクを設け、クラブ指導者、ボランティアスタッフ、保護者スタッフを募集いたします。

厚岸に住む子どもから大人まで、生涯にわたり学習や活動ができる環境づくりを進めてまいりますので、ご関心とご協力をお願いします。

クラブ指導者	ボランティアスタッフ	保護者スタッフ
<ul style="list-style-type: none"> <li>厚岸総合クラブJOYの活動の指導を行います。</li> <li>中学生への指導を基本とするが、小学生や高校生も対象とした活動も想定しています。</li> <li>指導日、報酬の額等については、JOY規定に基づきます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>厚岸総合クラブJOYの活動を指導者の監督の下、ボランティアスタッフとして支えます。</li> <li>報酬等はありませんが、スポーツ保険については、JOY規定に基づき加入いたします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>厚岸総合クラブJOYのクラブに加入しているお子ごとの保護者を対象とし、指導者の監督の下、クラブ活動を支えます。</li> <li>報酬等はありませんが、スポーツ保険については、JOY規定に基づき加入いたします。</li> </ul>

【応募について】  
 ◎応募いただいた情報は、内容を掲載の上、「厚岸総合クラブ JOY サポーターバンク」に登録します。  
 ◎ご協力の方が指導者として応募される場合は、所属校の校長の了解を得て、教育委員会から教職兼業の許可を必要とさせていただきます。  
 ◎登録者は、JOYでの任用に活用することを目的としていたため、目的外での使用は一切いたしません。  
 ◎登録者が必ず任用されるわけではありません。

【応募方法】  
 右の二次元コードから応募フォームにアクセスし必要事項を入力してください。  
 フォームの入力が難しい場合は、事務局に電話でお願いください。

### 厚岸総合クラブ JOY サポーターバンクに



「**応募**」しませんか！  
 <<募集種目>>  
**野球・サッカー・バドミントン・バスケットボール・陸上・吹奏楽のほか、運動系・文化系クラブ活動**  
 の指導者、または、スタッフを募集します！

1口厚岸総合クラブJOYとは・・・  
 ○幼児・小学生・中学生・高校生・大人すべてを対象とし、持続可能な生涯学習・生涯スポーツの活動環境を整えることを目的とした地域クラブです。  
 ○現在は、「厚岸レインボークラブ(陸上)」「厚岸 Jc.ウィンドバンド(吹奏楽)」「厚岸キッズクラブ(幼児対象)」「厚岸海軍クラブ(小学高学年対象)」の4つのクラブが活動しています。

2口中学校の部活動は・・・  
 ○R6年度は、2つの部活動(陸上・吹奏楽)がJOYに加盟し、平日は学校指導者、休日は地域指導者が担当します。  
 ○R7年度は、現在活動しているすべての部活動(野球・サッカー・バドミントン・バスケット)などの休日の活動が、地域指導者のもとで活動できるよう準備を進めています。

3口中学校の部活動だけでなく・・・  
 ○現在、小学生を中心として活動している少年団や、高校の部活動とも協働を進め、持続可能な活動環境を整備してまいります。また、生涯学習課の事業も一部クラブ活動化し、幼児から高校生、大人を含めた活動ができるよう準備を進めています。

4口JOYの組織やQ&Aなどは、右の2次元コードからご覧いただけます。  
 「なぜ、中学校の部活動を地域に移行するのですか?」  
 「昨年実施したアンケートの結果をみることはできますか?」  
 「地域に移行すると、保護者の負担はありますか?」  
 「なぜ、厚岸町が幼児から大人までを対象とした地域クラブにするのですか?」

事務局 厚岸町教育委員会生涯学習課スポーツ係 ☎0153-52-7785

# 2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備  
 イ：指導者の質の保障・量の確保  
**ウ：関係団体・分野との連携強化**  
 エ：面的・広域的な取組

オ：内容の充実  
 カ：参加費用負担の支援等  
 キ：学校施設の活用等  
 ク：その他の取組



## 取組内容

### ●取組項目名 ウ：関係団体・分野との連携強化

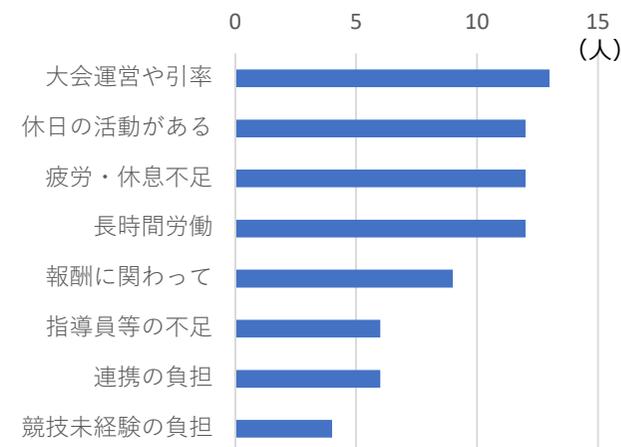
#### 取組事項

- 定例校長会議、教頭会議で、毎回クラブ活動の情報を提供。
- 児童・生徒・保護者・教職員を対象としたアンケート調査を実施し、ニーズをとらえた。
- 町内全小中学校教職員に、教育長から本町の取組を説明。
- 中学校3校のPTA総会で、事務局からクラブの取組を説明。
- 中学校1校に管理人を配置。
- 教育委員会が所有するスポーツバス等を活用。

#### 取組の成果

- 校長会議などで、地域移行の状況について情報提供を行い、学校の理解を得ながら移行を進めることができた。
- 本町の小中学校全教職員を対象に、地域移行の状況を説明することにより、学校の理解がより進んだ。
- 休日に管理人を配置することで、雨天時や冬期間の校舎の活用が可能となり、学校管理職の負担を軽減することができた。
- 町議会では、複数回本町における部活動の地域移行について取り上げられ、「持続可能な生涯学習、生涯スポーツの環境を整える」ことについて説明した。
- 部活動の地域移行研修会（令和6年11月26日開催）を通して、先進事例や本町の取組の情報を共有することができた。

### 部活動指導者の負担感



(令和5年7月実施教職員アンケートより)

#### バス等の運行実績

- ・日数 1日
- ・利用者数 7人
- ・運行内容 厚岸jr.ウインドバンドの吹奏楽コンクール出場時の送迎を支援

#### 今後の課題と対応方針

- 教育関係者には、厚岸総合クラブJOYの取組状況は周知されているが、町民に対しての説明が不足しているとの指摘を受け、今後、町民や保護者に向けた説明会を実施予定。（令和7年2月26日開催予定）
- 部活動のスクールバス活用から、地域クラブ活動のスポーツバス等の活用へ、契約変更の手続きなどを確実に進めていくことが重要。

# 2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備  
 イ：指導者の質の保障・量の確保  
 ウ：関係団体・分野との連携強化  
 エ：面的・広域的な取組

**オ：内容の充実**  
 カ：参加費用負担の支援等  
 キ：学校施設の活用等  
 ク：その他の取組



## 取組内容

### ●取組項目名 オ：内容の充実①

#### 取組事項

○厚岸総合クラブJOYは、幼児から大人まで持続可能な生涯学習・生涯スポーツの環境整備を目的に、令和6年6月に設立。事務局は、当面教育委員会生涯学習課が担うこととし、令和9年度以降、完全移行（休日、平日ともに地域クラブ活動）を目指していく。

○令和5年7月に部活動の地域移行に係るアンケート調査を実施し、児童・生徒・保護者・教職員のニーズの把握に努めた。

○令和7年1月にJOY加入の生徒・保護者を対象にアンケート調査を実施した。

○令和6年度に指定した4モデルクラブの1つである厚岸Jr.ウインドバンド（吹奏楽）は、平日は部活動、休日は地域クラブ活動として、練習はもとより大会や地域のコンサートに積極的に参加していた。

活動の詳細			
参加人数	6人	指導者数	2人
属性	厚岸Jr.ウインドバンド（吹奏楽）		
具体的な内容	R6年5月から平日は部活動、休日は地域クラブ活動（厚岸総合クラブJOY）として活動をスタートさせた。地域クラブ指導者は、厚岸町吹奏楽団の団員が担い、レベルの高い指導がなされることで、生徒の上達ぶりを評価する声は大きい。大人の楽団員や高校生、他町の楽団員とも合同の練習やコンサートなどで交流を深めるなど、活動の幅が大きく広がっている。		
子供の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンケートに回答した4名全員が「クラブ活動は充実している、どちらかという充実している」と答えている。</li> <li>特に、仲間と練習しているときに充実していると全員回答している。</li> </ul>		
関係者の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>基礎的な指導から始め、音がみるみるうちに重なるなど日々成長している。（指導者）</li> <li>地域移行を進めていくためには、学校と地域の指導者間の綿密な連携が重要。（指導者）</li> <li>発表の場が広がり、感謝している。（保護者）</li> <li>音を楽しみ、音楽を続けたいという気持ちにさせてもらえてありがたい（保護者）</li> </ul>		
運営経費	運営経費は、指導者報酬と部活動地域移行検討協議会の旅費のみとなっている。	<p>充実している時は</p> <p>（令和7年1月実施生徒アンケートより）</p>	

## 2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備  
イ：指導者の質の保障・量の確保  
ウ：関係団体・分野との連携強化  
エ：面的・広域的な取組

オ：内容の充実  
カ：参加費用負担の支援等  
キ：学校施設の活用等  
ク：その他の取組



### 取組内容

#### ●取組項目名 オ：内容の充実②

##### 取組の成果

○吹奏楽部は昨年度まで2校が活動していたが、R6年度は1校が休部となり、真龍中学校1校が、平日は部活動として週4日程度、休日は厚岸Jr.ウインドバンドとして活動した。

○中学校吹奏楽部から移行した厚岸Jr.ウインドバンドは、地域で活動する厚岸町吹奏楽団を受け皿に活動を展開した。吹奏楽は、最も地域移行が難しいといわれているクラブの1つであり、1年間で多くの成果と課題を検証することができた。

○部活動地域移行の実証事業の大きな成果の1つは、学校指導者と地域指導者の綿密な連携を前提とした生徒への指導である。平日の部活動の指導と、休日の地域クラブの指導の方向性を同じにすることで、生徒は混乱なく活動することができた。

○発表（大会やコンサート、文化祭など）の場が多くなり、生徒の練習のモチベーションも高まっていた。

○初心者の生徒も専門的な指導を受け、上達していく様子が見られた。

○大人や高校生、他町の楽団員との交流を経験することで、生徒の技術面が大きく向上した。

○町民に披露する発表会を通して、町で育つ生徒の成長を見る機会となり、まちづくりの視点からも重要な活動となった。

##### 今後の課題と対応方針

○財源の確保が最大の課題である。吹奏楽は、高価な楽器、消耗品やメンテナンスの費用も高額となることから、今後、支援体制が不可欠である。

○楽器の移送など大型の楽器は、個人での運搬が難しいため、大会やコンサートなどでは、トラックなどの確保が必要となる。

○現在1校が地域クラブである厚岸総合クラブJOYに加入している状況であるが、次年度以降複数校の生徒の加入となると、さらに冬場の生徒の送迎体制も課題となる。

○学校指導者から地域指導者へのスムーズな移行、さらには平日の移行を視野に入れると、指導者間の連携がより必要となる。

○本町の中学校の部活動は、スポーツ系に比べ、文化系が少ない実態にある。しかし、教育委員会生涯学習課の文化事業は活発に推進されていることから、今後、自然、科学、文化、環境、伝統芸能など、当町の教育環境を生かしたクラブの展開を図っていく。

## 2. 実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備  
イ：指導者の質の保障・量の確保  
ウ：関係団体・分野との連携強化  
エ：面的・広域的な取組

オ：内容の充実  
カ：参加費用負担の支援等  
**キ：学校施設の活用等**  
ク：その他の取組



### 取組内容

#### ●取組項目名 キ：学校施設の活用等

##### 取組事項

○厚岸Jr.ウィンドバンドは、当初、真龍中学校武道場で休日の活動を開始した。校舎を管理する上で、休日の音楽室での活動は難しく、校舎と分離されている武道場の管理が容易であったためである。しかし、活動を始めると、室内の寒暖差が激しく練習に支障をきたすことや、練習日の前日には、楽器を3階から1階へ搬入する時間と労力がかかることから、指導者や保護者から音楽室の使用を求める声が上がった。そこで教育委員会は、11月から管理人を配置して休日の校舎を管理することとした。

##### 取組の成果

- 管理人を配置することで、休日の管理職の負担を軽減することができた。
- 音楽室が練習場所となることで、楽器の移動がなくなり、練習時間を確保することができた。
- 管理人を配置することで、スポーツ系のクラブも冬場やグラウンドが使用できない状況であっても、校舎内のスペースを利用して活動することができるようになった。
- 管理人と指導者と事務局の連絡体制を確立することで、休日におけるクラブ活動の緊急時対応が可能となった。

##### 今後の課題と対応方針

- 現在、真龍中学校の施設（グラウンド、体育館、音楽室、廊下）を活用し、地域クラブである運動クラブ、文化クラブが活動を行っている。今後、クラブ数が増えることから、他の学校や町有施設の活用を図り、活動環境を整えていく。
- 特に、文化活動は、生涯学習課が一部管理する真龍小学校の校舎を積極的に活用する。

### 総括・成果の評価・今後に向けて

#### ●総括

厚岸総合クラブJOYは、幼児・小学生・中学生・高校生・大人すべてを対象とし、持続可能な生涯学習・生涯スポーツの活動環境を整えることを目的に、令和6年6月に設置した。事務局は、当面、教育委員会生涯学習課が担うこととし、4つの団体をモデルクラブにスタートした。運動系の団体は、中学校部活動から移行する「厚岸レーシングクラブ」と幼児から低学年児童を対象とした「厚岸キッズクラブ」の2団体である。文化系の団体は、中学校の部活動から移行する「厚岸Jr. ウインドバンド」と、厚岸の自然や文化、歴史を学ぶ「海軍記念館子どもクラブ」の2団体である。

厚岸総合クラブJOYの運営母体である運営委員会では、単に中学校部活動を地域に移行するのではなく、本町の恵まれた生涯学習環境を生かし、持続可能な活動環境を整えていくことを確認した。R7年度は、団体が4団体から11団体に増えるため、これまでの検証の成果を生かし、地域移行、地域展開を進めていく。

#### ●成果の評価

厚岸総合クラブJOYを立ち上げて1年。成果というよりも、地域移行検討協議会で協議を重ねるたびに新たな課題が見つかることを繰り返してきた。ある委員が「課題という小さな石ころを拾いながら少しずつ進んでいるという感じですね。」と発言されていた。検討協議会発足当初から、すべて環境を整えてから新クラブを立ち上げるのではなく、一歩でも前に進めながら課題を見つけ、モデルクラブの成果と課題を明らかにして検証を進めたからである。したがって、まだ成果を評価する状況にはないことから、引き続き課題を拾いながら、厚岸スタイルの地域移行、地域展開を進めていく。

#### ●今後に向けて

各部活動との協議を進める中で、種目により課題が違ってくるのが浮き彫りとなった。指導者資格や審判資格が必要なクラブ、統一したユニフォームが必須のクラブ、単独ではチームが組めず他町村との合同チームを余儀なくされるクラブなど、課題は多様であり、部活動の地域移行が進まない要因の1つである。

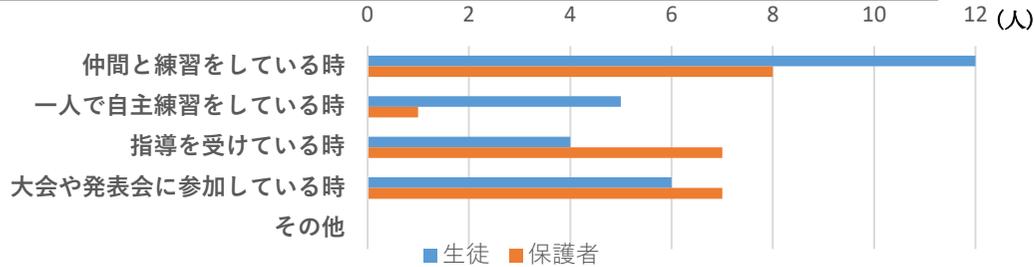
全国的な共通課題として、指導者の確保、財源の確保、生徒の送迎手段の確保などがあげられているが、種目ごとの課題や本町のような小規模自治体の課題などともとらえらうえで、R7年度は休日における全部活動の地域移行、厚岸総合クラブJOYの地域展開を積極的に進めていく。

## 2.実証内容と成果②

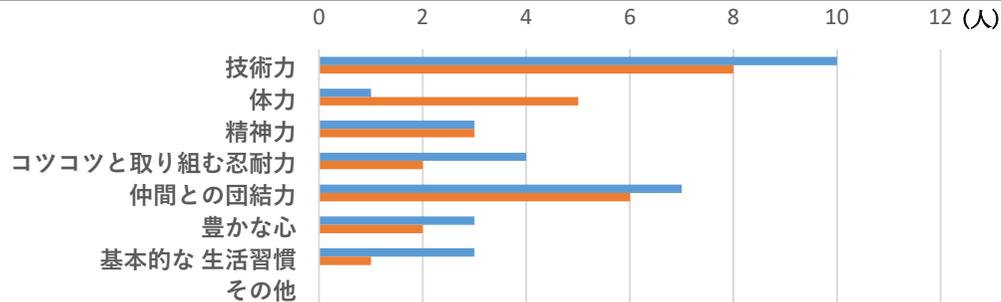
### アンケート結果・参加者の声

- アンケート結果 (令和7年1月実施生徒・保護者アンケートより)  
 回答数 生徒・陸上9名 吹奏楽4名  
 保護者・陸上5名 吹奏楽5名

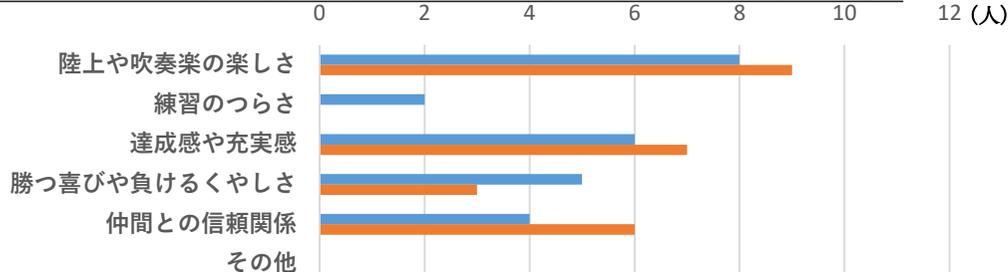
Q.総合クラブ JOY で活動して、どんな時が充実していますか？ (複数回答)



Q.総合クラブ JOY で活動して、成長したと感じたことはどんなことですか。 (複数回答)



Q.総合クラブ JOY で活動して、感じたことはどんなことですか。 (複数回答)



### ● アンケートや聞き取りから

#### 中学年生の声 (厚岸Jr.ウィンドバンド 吹奏楽)

コンサートは、とても緊張したけど、たくさんのお客さんの前で発表することができた。

#### 中学年生の声 (厚岸レーシングクラブ 陸上)

部活動や休日の練習をする中で、どんどん記録が伸びていくのがうれしいです。

#### 指導者 (指導者間協議の発言から)

地域指導者と学校指導者が綿密な情報共有のもと指導観を共有し、「楽しみたい」「上達したい」という意欲を高めていきたい。

#### 保護者 (アンケートから)

完全に移行するまでは、物事が上手くいかないこともたくさんあると思いますが、子どもたちの意見にも耳を傾けてほしいと思います。

指導者の方の仕事の都合などで平日の練習がどのように行われていくのか気になっています。

## 広報資料

○R6年度、部活動の地域移行を進めるにあたり、4月にモデルクラブ4団体の募集を行った。紙幅の都合上、4団体の活動の様子は、2次元コード紹介動画を視聴するスタイルとし、申し込みは、Web又は申込書で行うこととした。

**厚岸レーシングクラブ**  
厚岸 Jr. ウィンドバンド (吹奏楽)  
厚岸キッズクラブ  
海事記念館

# 地域部活動

4月から段階的に部活動が変わります!

部活動が学校から離れ、学校の枠にとられず誰でも自由に自分のやりたい活動を選択できるようになります!  
令和6年度は、4つのモデルクラブを対象に、土日におけるクラブ活動を進めていきます!

モデルクラブ4団体

- ①厚岸レーシングクラブ
- ②厚岸 Jr. ウィンドバンド (吹奏楽)
- ③厚岸キッズクラブ
- ④海事記念館こどもクラブ

各クラブの紹介動画はこちら

詳しくは裏面をチェック!

【園児・児童・生徒への募集チラシ (表)】

## 令和6年度 何がかわる? 厚岸の部活

# モデルクラブ4団体の活動紹介

- 1 厚岸レーシングクラブ**  
対象：小学生・中学生  
活動場所：主に真能中学校グラウンド  
活動日：土曜日  
会費：小学生年間4,000円  
中学生年間4,500円  
※大会参加費等はその都度必要になります。  
指導者：小林敏美 他  
☆高校生のコーチングスタッフを募集します!
- 2 厚岸 Jr. ウィンドバンド (吹奏楽)**  
対象：中学生  
活動場所：今年度は真能中学校  
活動日：土曜午後の活動から実施  
会費：部活動と合わせて2,000円/月  
指導者：森脇智亮 (他、厚岸町吹奏楽団員など)  
活動予定：吹奏楽コンクール・吹奏楽フェスティバルなど  
☆学校の枠を超えて一緒に吹奏楽を楽しもう!
- 3 厚岸キッズクラブ**  
対象：幼児4才から小学3年生 (保護者同伴必須)  
活動場所：主にB&G海洋センター  
活動日：土曜日 (月1回)  
担当：生涯学習課 スポーツ係  
会費：無料  
☆幼少期に大切な基礎体力を高めます!
- 4 海事記念館こどもクラブ**  
対象：小学4・5・6年生  
活動場所：主に海事記念館  
活動日：土曜日または日曜日 (月1回)  
担当：生涯学習課 海事記念館  
会費：無料  
☆活動をととして、厚岸町をもっと知りましょう!

○後日、入会された幼児・児童・生徒の保護者を対象に、説明会を開催します。  
○第1期の申込期限は、4月30日 (火) といたします。申込方法は、「WEB (QR 読取)」「申込書の提出 (学校または B&G 海洋センター)」のどちらかとなります。  
○詳しくは、別紙「厚岸総合クラブ JOY スタート!」をご覧ください。不明な点は、厚岸町教育委員会生涯学習課 (スポーツ係 TEL:0153-52-7785) までお問い合わせください。

キリトリ

【厚岸総合クラブ JOY 入会申込書】

クラブ名	 WEB 申込用 QR (読み取りの上、必要情報を入力)	
氏名	保護者氏名	
学校名	学年	
住所	連絡先	

【園児・児童・生徒への募集チラシ (裏)】



# 2.実証内容と成果⑤

## 広報資料

### 部活の地域移行研修会の案内チラシ

R6年11月26日に部活動の在り方検討支援アドバイザーを講師に研修会を開催した。参加者から多くの質問がなされ、講師から回答いただいた。

### 厚岸総合クラブJOY説明会案内チラシ

R7年2月26日に、町民、保護者、教職員、指導者を対象とした説明会の案内チラシ。

### 企業版ふるさと納税チラシ

R6年10月18日にWeb上で募集を開始した。現在、内閣府総合サイト地方創生の企業版ふるさと納税ポータルサイト掲載中。

R6部活の地域移行研修会のご案内

どうなるの？

## 部活の地域移行

今の厚岸の現状は？

地域に移行しないとどうなるの？

誰が指導するの？

活動の参加費用は？

部活動の地域移行をすすめている北海道教育委員会のアドバイザーから、全国的な動きや他地域の実践例などのお話を聞き、質問などの交流を通して、みんなで「厚岸のこれからの部活動の在り方」を考えます。

**日時** 令和6年11月26日(火)  
午後6時00分～午後7時30分

**会場** B & G 海洋センター

**参加対象** 小中高等学校の保護者や教職員、部活や少年団の指導者ほか、厚岸町民などなでも

**講師** 部活動の在り方検討支援アドバイザー 伊□端□□隆□康□□氏

【問い合わせ】  
厚岸町教育委員会生涯学習課(スポーツ係) ☎52-7785

部活動の地域移行から地域展開へ

つくり、まちづくり

## 厚岸総合クラブJOY説明会

対象 町民・保護者・教職員・指導者

令和7年  
**2月26日 水**  
18:30～19:30

会場 真龍小学校体育館  
(事前申し込みは不要です。)

**POINT1**  
厚岸総合クラブJOYって？  
これから中学校の部活動は、全国的に学校から地域に段階を踏んで移行されます。そこで厚岸町では、幼児から大人まで生涯学習・生涯スポーツができるよう、昨年「厚岸総合クラブJOY」を立ち上げました。

**POINT2**  
説明会の内容は？  
総合クラブJOYのこれまでの取組や、モデルクラブの成果について報告いたします。また、これからのスケジュール、活動する上での課題などもお知らせいたします。(質問もたくさんあればうれしいです)

**POINT3**  
来ていただきたい方！  
厚岸総合クラブJOYの活動は、ひとづくり、まちづくりを担います。保護者・教職員・指導者の他、多くの町民に参加いただいで、厚岸町の生涯学習環境について、考えていきましょう！

お問い合わせ 厚岸総合クラブJOY事務局  
厚岸町教育委員会生涯学習課B&G海洋センタースポーツ係 ☎52-7785

(北海道厚岸町) 厚岸総合クラブ JOY に「あつけし」で、豊かに学び、育つ

生涯学習社会実現プロジェクト **ご支援を！**

**厚岸町の紹介**

- 厚岸町は、北海道の東に位置し、人口は約8,200人
- 「花と味覚と歴史のまち」
- 令和3年に「厚岸霧多布昆布森国定公園」に指定
- 杜嶋やアサリをはじめとした豊富な海産物、冷涼な気候での酪農など、1次産業を基幹産業として発展
- オリンピック金メダリストやプロ野球選手を輩出するなどスポーツ活動に力を入れているとともに、生涯学習環境が充実

厚岸町 町の公式キャラクター うみえもん

**学校・地域のスポーツ・文化活動をめぐる背景**

- 児童生徒数が、S62年に比べ1/4に減少
- 部活動数や少年団数が激減(児童・生徒は活動を選べない)
- 教員の働き方改革の推進

**このままでは、地域からスポーツ・文化活動がなくなる！**

**そこで**

- 部活の地域移行準備委員会を立ち上げ検討
- 「地域クラブ」を立ち上げ、モデルクラブで検証
- 国の実証事業への積極的な参加

令和6年6月 厚岸総合クラブ JOY 設立

**目指すもの**

幼児・小学生・中学生・高校生・大人すべてを対象とし、持続可能な生涯学習・生涯スポーツ活動を目指す「厚岸総合クラブJOY」の運営

**課題**

- 地域指導者の確保
- 練習会場や移動手段の確保
- 運営資金の確保

→サポーターバンクの設置  
→運営委員会事務局が担当  
→保護者からの会費  
自治体等からの財政支援  
企業様等からの寄付金・協賛金

## 2.実証内容と成果⑥

### 参考資料（活動写真）



【厚岸レーシングクラブの活動の様子】



【厚岸Jr.ウィンドバンドの活動の様子】



【厚岸キッズクラブの活動の様子】



【海事記念館子どもクラブの活動の様子】

## 2.実証内容と成果⑦

### 参考資料（活動写真）



【厚岸町部活動地域移行検討協議会の様子】



【厚岸総合クラブJOY運営委員会の様子】



【他市町村とのリモート会議による情報共有の様子】



【中学校保護者説明会の様子】

## 2.実証内容と成果

### 地域文化クラブ活動の実施に至るまでの合意形成プロセス

#### 令和5年度

児童・生徒・保護者・教職員アンケート実施

部活動地域移行検討協議会設置、検討開始

受け皿団体や指導者の選定、モデルクラブの選定

指導者間（地域・学校）協議開始

モデルクラブ4団体の決定

教職員・保護者への説明

#### 令和6年度

4団体の部員募集・活動開始

厚岸総合クラブJOY設立

R6年度モデルクラブの実証事業の検証  
R7年度地域移行部活動の指導者間協議開始

休日における地域移行・地域展開の11団体の決定

町民・保護者・教職員・指導者対象の説明会

#### 令和7年度

中学校全部活動の休日における地域移行

#### 令和8年度

一部中学校の平日における地域移行（一部部活動の完全移行）

#### 令和9年度以降

全部活動の完全移行

#### ステークホルダー

○学校、校長会、教頭会、町長部局、町教委、文化協会、体育協会、各スポーツ団体、各文化団体

#### 経過

○令和5年度より厚岸町部活動地域移行検討協議会を設置し、推進計画を策定した。協議会では、地域移行に関する学習とモデルクラブを決定し、令和6年度から実証事業の検証を行った。

#### 実施内容

○厚岸総合クラブJOYを立ち上げ、4団体（陸上クラブ、吹奏楽クラブ、子どもクラブ、キッズクラブ）が活動を開始した。検討協議会では、R7年度の移行部活動の検討を始めた。

#### 課題と今後の展開

○財源の確保、指導者の確保、生徒の移送手段の確保が大きな課題となる。生涯学習社会の実現の具現化ともいえる厚岸総合クラブJOYの地域展開を町ぐるみで支える仕組みづくりが不可欠である。

## 地域連携・地域移行の推進に向けたロードマップ

### 厚岸町における部活の地域移行スケジュール

R5

- R5・6 厚岸町における部活動の地域移行に関するアンケート調査
- R5・7 厚岸町部活動地域移行検討協議会の設置
- R5・9 「みんなで考える部活の地域移行」研修会（町民・保護者・指導者対象）  
厚岸町部活動地域移行に関する推進計画策定
- R5・10 部活指導者との面談協議開始
- R5・12 少年団・団体との面談協議開始
- R6・2 運営組織・モデルクラブの検討・決定

R7

- ◇中学校全部活動の休日における地域移行
- 1 11団体の休日における活動（部活動の地域移行、クラブの地域展開）
    - ・4月 募集開始 ⇒ クラブ活動開始
    - ・地域クラブ活動への移行に向けた実証事業の継続
  - 2 持続可能運営の在り方検討
    - ・財源（会費、自治体等負担金、寄附・協賛金の見通し）
    - ・指導者の確保
    - ・バスの移送（大会参加に係るバスの確保）
  - 3 平日における部活動の地域移行の検討
    - ・7種目の中から平日に移行するクラブの検討
  - 4 児童・生徒・保護者・教職員へのアンケート調査
    - ・これまでの検証とこれからの事業について
  - 5 実証事業の終了に伴う次年度からの見通し

R6

- ◇モデルクラブ4団体における休日の地域移行
- R6・4 モデルクラブ募集・活動開始
  - R6・6 厚岸総合クラブ JOY 設立
  - R6・10 厚岸町版指導者バンクの設置  
企業版ふるさと納税 Web 募集開始
  - R6・11 真龍中に施設管理人配置  
部活動地域移行説明会・研修会
  - R7・2 地域に移行する部活動の決定 厚岸総合クラブ JOY 保護者説明会

R8

- ◇一部中学校部活動の平日における地域移行（一部部活動の完全移行）
- 1 一部部活動の完全移行に伴うクラブ運営
  - 2 R9 年度以降の全部活動完全移行に向けた準備

R9  
以降

全部活動の完全移行

# 3. 今後の方向性②

## 部活動地域移行・地域展開のロードマップ

### 厚岸町における部活動の地域移行、厚岸総合クラブJOYの地域展開

